

平成24年2月8日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
 会 社 名 GMO インターネット株式会社
 代 表 者 代表取締役会長兼社長グループ代表 熊 谷 正 寿
 (コード番号 9449 東証第一部)
 専 務 取 締 役
 問い合わせ先 グループ管理部門統括 安 田 昌 史
 T E L 03-5456-2555(代)
 U R L <http://www.gmo.jp>

剰余金の配当及び業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

記

1. 連結業績予想と決算値との差異

(1) 平成 23 年 12 月期通期連結業績予想数値と決算値との差異

(自平成 23 年 1 月 1 日至平成 23 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 57,000	百万円 7,000	百万円 6,800	百万円 3,700	円 銭 32 60
今回実績 (B)	61,691	7,525	7,016	4,286	37 77
増減額 (B - A)	4,691	525	216	586	5 17
増減率 (%)	8.2	7.5	3.2	15.8	15.8
(参考) 前期実績 (平成 22 年 12 月期)	44,483	5,728	5,738	2,209	22 09

(2) 差異の理由

WEBインフラ・EC事業及びインターネットメディア事業では東日本大震災関連の影響が懸念されましたが、既存事業の堅調な成長に加え、資本提携の効果によるドメイン取得事業及びレンタルサーバー事業での増収効果などもあり、当初見込みを上回る売上高となりました。インターネット証券事業では、平成 23 年 8 月に外国為替証拠金取引の証拠金預託に関する規制（レバレッジ規制）が強化されたものの、積極的な販売促進活動による口座数の増加や外国為替相場のボラティリティの増加などにより、当初見込み

よりも収益が増加致しました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益とも前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当

当社は、本日（平成24年2月8日）開催の取締役会において、以下のとおり平成23年12月期（自平成23年1月1日至平成23年12月31日）第4四半期における剰余金の配当を決議致しましたのでお知らせいたします。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成23年8月8日)	前期実績 (平成22年12月期)
基準日	平成23年12月31日	同左	平成22年12月31日
1株当たり配当金	5円00銭	3円00銭	5円00銭
配当金の総額	589百万円	—	500百万円
効力発生日	平成24年3月12日	—	平成23年3月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は株主の皆様への利益還元をより明確にするために、配当性向の目標を「連結当期純利益の33%を目標とし、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し決定」とする配当政策の基本方針を採用致しております。

上記の基本方針に従い、当期（平成23年12月期）の業績を勘案した結果、1株当たりの年間配当金の予想につきまして、従来10円00銭から12円00銭とし、第4四半期末の配当金を2円00銭増配することと致しました。これにより配当性向は、31.7%となります。

(参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	合計
平成23年度12月期予定	2円00銭	2円00銭	3円00銭	5円00円	12円00銭
平成22年度12月期実績	—	2円00銭	—	5円00銭	7円00銭

以上